

JA新潟中央会主催 第32回「私たちと農業・JA意見文」 最多4名が入賞 表彰式に出席しました！

JA意見文の応募・審査概要

農業や食料、地域、環境、JAなどについて考え、高校生が提言する意見文のコンクールが行われ、今年32回目の開催となりました。新潟県内の高校8校から延べ740点の応募があり、校内予選を通過した33点が本選応募、最終審査に残った8点が入賞しました。

審査結果と表彰式

2月5日（月）に、JA新潟中央会主催第32回「私たちと農業・JA意見文」の表彰式が、新潟市西蒲区のJA新潟教育センターで行われました。

審査の結果、生物資源科3年農業生産コースの江口拓真さんが優秀賞、同じく相羽優月さんが奨励賞、同じく小澤花音さんが努力賞、畜産科学コースの高木千智さんが努力賞を受賞しました。

表彰対象全体8名のうち、本校から半数の4名が入賞を果たし、本校のレベルの高さが伺えました。おめでとうございます。



江口さんの表彰



相羽さんの表彰



小澤さんの表彰



高木さんの表彰

優秀賞 江口 拓真 さん

「中山間地の農業と私の夢」

奨励賞 相羽 優月 さん

「人との繋がりを学ぶ」

努力賞 小澤 花音 さん

「気候変動と農業」

努力賞 高木 千智 さん

「肥育豚が教えてくれたこと」



受賞した高木さん、江口さん、相羽さん、小澤さん